

墨田区避難所運営マニュアル改訂の概要

改訂の経緯

区では、避難所運営の流れや避難所生活における共通ルールについて、震災時の避難所運営を前提として、標準的な指針を定めた「墨田区避難所運営マニュアル」を平成23年7月に作成した。

一方、災害に見舞われた被災地にて、避難所の生活環境への不備などが多く指摘されたことを受け、国は平成25年度に、「防災基本計画」の修正や「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」を策定し、男女共同参画の視点に加え、避難所での女性、子育て家庭、要配慮者のニーズへの配慮を行うことや復旧・復興の場における女性参画の推進等を位置付けている。

また、区では、平成26年度に「女性の防災対策懇談会」を実施し、既存のマニュアルをより実効性の高いものへと改訂すべきとの提言を受けた。これらの背景を踏まえ、新たな課題を反映した対策を検討し、より分かりやすく、使いやすいマニュアルに修正した。

改訂の視点

1 男女共同参画の視点に基づく避難所における生活環境の改善策の追記

○避難所運営方法の見直し

- 避難所運営に男女双方の意見を取り入れられるように、避難所運営本部のメンバーの3割は女性のメンバーとなるよう人員の確保に努める。
- 女性だけが炊き出し、男性だけが防犯担当とならないように、男女バランスよく役割分担できるよう配慮する。

○女性や要配慮者に配慮した食糧・物資

- 女性用下着、生理用品等の女性用物資や紙オムツ、尿とりパッド、乳幼児用ミルク、離乳食等の要配慮者用物資のニーズを確実に把握する。
- 食物アレルギーを持つ方へ十分に配慮した食糧の提供を行う。

○男女の差を踏まえたニーズ把握と対応

- 男女別のトイレ、更衣室、洗濯場、洗濯物干し場等の設置や授乳室等を配置するよう努める。
- 女性特有の物資は女性が配布するなど配布方法に配慮する。



2 防災関連計画、法令等との整合、先進事例及び過去の災害における教訓の反映

○避難所における生活環境の整備

- 要配慮者に配慮した避難所運営を行う。
- 避難所内の防犯対策を強化する。
- 避難所の暑さ、寒さ対策を行う。



○在宅避難者への対応

- 在宅避難者へ物資を配給する。
- 在宅での避難生活を余儀なくされた要配慮者に係る情報収集をする。

○被災者に対する的確な情報提供

- 視覚、聴覚に障害のある方や外国人等情報が伝わりにくい要配慮者に対しては、それぞれに対応した音声や文字等による情報伝達に配慮します。

○避難所の長期化対策・集約・閉鎖の具体的な手順



3 分かりやすく、使いやすいマニュアルの作成

○被災者のたどる経過支援イメージ、各班対応フロー図の追加

○活動班の整理統合

- 管理班と情報班を統合し、管理・情報班とした。
- ボランティア班を総務班に編入した。

○各班の対応をチェックリストに整理

○対応フロー、ポイント整理、イラストの多用、

○資料・様式編の充実

【被災者のたどる経過と支援のイメージ】

時期	当日～数日	数日後～	数週間	1か月～2か月	3か月～4か月	半年～数年
被災者	避難 家族の安否確認 ケガの手当	衣食の一時的な落ち度 避難所への入り	避難所への協力 (体力、DV(※1)、児童虐待等) 適度な炊飯	避難所生活に合わせた働き 習字 求職活動 子どもたちの学校再開	高層移転への話し合い	日常が取り始め、生活の立て直しへ
(感情)	驚き、パニック状態 感情の落ち	一時的にぼんやり	全周囲	1 避難所生活への適応 2 避難所生活の安定 3 避難所生活の充実 4 避難所生活の閉鎖	2 避難所生活への適応 3 避難所生活の安定 4 避難所生活の充実	3 避難所生活への適応 4 避難所生活の安定 5 避難所生活の充実
避難所	一時避難所 (体育館、公民館、学校等)	避難所 ①避難所の確保 ②避難所の運営 ③避難所の閉鎖	避難所 ①避難所の確保 ②避難所の運営 ③避難所の閉鎖	避難所 ①避難所の確保 ②避難所の運営 ③避難所の閉鎖	避難所 ①避難所の確保 ②避難所の運営 ③避難所の閉鎖	避難所 ①避難所の確保 ②避難所の運営 ③避難所の閉鎖
男女共同参画の視点からの配慮・支援	①避難所が避難者たちへの支援	②多様なニーズの把握 ③多様なニーズの把握 ④みんなで共同作業 ⑤避難所生活運営の支援 ⑥避難所生活運営の支援 ⑦避難所生活運営の支援	①避難所生活への適応 ②避難所生活の安定 ③避難所生活の充実	①避難所生活への適応 ②避難所生活の安定 ③避難所生活の充実	①避難所生活への適応 ②避難所生活の安定 ③避難所生活の充実	①避難所生活への適応 ②避難所生活の安定 ③避難所生活の充実